

# 光市記者発表資料

平成29年2月9日

件名

生活支援体制整備事業研究会について

内容

## 1 目的

生活支援体制整備事業とは、高齢者の様々な生活支援を充実することや助け合いの地域づくりを目的とした事業です。本研究会では、地域包括ケアや「自助」「互助」の必要性について理解を深めることを目的としています。

## 2 日時

平成29年2月23日(木) 13:30~16:30 (開場:13:00)

## 3 会場

あいぱーく光 いきいきホール

## 4 テーマ

「長寿化社会！高齢者が生き生き活躍できるまちづくり！！

～自分にできること、地域にできること、行政にできること～

## 5 内容

### (1) 講演

(講師) 四国医療産業研究所 所長 櫃本 真幸 (ひつもと しんいち) 氏

### (2) 地域や行政の取り組み (発表)

ア 光市コミュニティ交通事業の取り組み

伊保木コミュニティ福祉部サロン

【伊保木ぐるみ協議会】

イ 「常に誰かが高齢者を見守り、優しく声をかける」体制の確立

【島田小学校区社会福祉協議会 (中島田地区)】

ウ 互助を後押しする市の事業等について

【光市地域包括支援センター】

講評：四国医療産業研究所 所長 櫃本 真幸 (ひつもと しんいち) 氏

## 6 入場料

無料 (申込不要)

問合せ

担当課 光市福祉保健部高齢者支援課

担当者 安武 節枝 (電話 0833-74-3002)

# 長寿化社会！高齢者が生き生き活躍できるまちづくり！！

～自分にできること、地域にできること、行政にできること～

## 日時

平成**29**年**2**月**23**日(木)  
13:30～16:30

## 会場

あいぱーく光  
いきいきホール

## 内容

### 1 講演



### (講師)

四国医療産業研究所

所長 <sup>みつもと</sup>橋本 <sup>しんいち</sup>真幸 氏

### 2 地域や行政の取り組み(発表)

- (1) 光市コミュニティ交通事業の取り組み  
伊保木コミュニティ福祉部サロン 【伊保木ぐるみ協議会】
- (2) 「常に誰かが高齢者を見守り、優しく声をかける」体制の確立  
【島田小学校区社会福祉協議会(中島田地区)】
- (3) 互助を後押しする市の事業等について  
【光市地域包括支援センター】

講評：四国医療産業研究所 所長 <sup>みつもと</sup>橋本 <sup>しんいち</sup>真幸 氏

～どなたでもご参加いただけます。みなさま、お誘いあわせの上、ぜひお越しください。～

問合せ先 光市高齢者支援課(あいぱーく光内) TEL(0833)74-3002

### (講師プロフィール)

大阪市生まれの山口県育ち。1979年愛媛大学医学部卒業後、同大学助手、愛媛県内保健所所長、県庁健康増進課課長を経て、2002年愛媛大学医学部附属病院医療福祉支援センター副センター長、2006年同センター長、2013年同大学医学部附属病院総合診療サポートセンター長に就任。2016年より現職。日本医師会総合政策研究機構客員研究員、長寿科学総合研究事業・認知症対策総合研究事業評価委員、日本医師会介護保険委員会委員等も務める。

公衆衛生、ヘルスプロモーションの推進、地域包括ケア時代の保健医療福祉の連携、地域づくり等を専門とされ、「志」を大切に全国各地で講演会活動に取り組まれている。